

「公民連携プロフェッショナルスクール」開設記念・公開シンポジウム

真の公民連携が都市消滅を覆す！！ -外注しない公民連携力形成の時代-

「公民連携プロフェッショナルスクール」は、先端的な地域貢献教育に取り組む「東北芸術工科大学」と、岩手県紫波町をはじめとして戦略的都市経営と公民連携事業で先駆的な取り組みを行ってきた「一般社団法人公民連携事業機構」が行う、「人口減少時代に地域を活性化する自治体の経営政策づくり」を支援するプログラムです(2015年7月開講予定)。

行政の幹部・現場職員、地方議会議員ならびに、それらを目指す方々を主な対象として開設する本プログラムでは、受講生が都市経営戦略構築を外部コンサル・シンクタンクに委ねることなく、自らの手で築き上げ、3年以内に改革が進行している状態を目指します。つまり自前主義でしっかりとした公民連携を推進できるようにし、地域を食い物にされないようにすることです。

そのためにも、本プログラムでは講師は全て先端的事例を率いる実務者(政治、行政、金融、事業など様々な組織に所属する人材)が担います。単に「べき論」としての公民連携ではなく、実際にそれを議会でどのように調整しながら決議し、行政プロセスでどのように制度的な裏付けを作り、計画を組み立て資金調達を行い、日々の運営にまで落としこんでいくのか、それらの段階の実務家がどのような分担をしながら実現し、どのような効果を生み出しているのかを立体的に理解することが可能です。

それら公民連携最前線の情報をオンラインのeラーニングシステムによって、映像と資料、各種問題などを含めて理解しやすい情報提供を行っていく日本初の画期的な取り組みです。さらにeラーニングだけでなく、年2回の都内での集合研修によって同じ受講者同士が互いに刺激を与えつつ、自らの地域をどのように変えていくのかという公民連携基本計画の素案を組み立て、実務家たちから助言を入れ計画をブラッシュアップ。政治・行政・民間からの幅広い受講者の参加を心から期待しております。それら受講者と共に全国での公民連携事業のさらなる拡大を実現して参ります。

このたび、スクールの開設に先立ち、真なる公民連携事業の可能性をご紹介するとともに、スクールプログラムの概要をご説明する機会を設けさせていただきます。是非、ご参加ください。

- ◆日時 : 2014年 9月 25日(木)18:00~19:30 (開場17:30~)
- ◆会場 : 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス (地図は裏面参照)
- ◆料金 : 無料 / ◆定員 : 100名 / ◆参加方法: 事前申込制

※参加ご希望の方は以下URLにアクセスいただき、所定の申込フォームに必要事項を記入の上、お申込ください。
定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

リンク先にある所定の登録フォームに
必要事項をご記入・お申し込みください

<http://tokyo-tuad.blogspot.jp/>



◆内容 :

- ① 基調講演「真なる公民連携とは何か」 清水義次 (公民連携事業機構代表理事、アフタヌーンソサエティ代表取締役)
- ② プログラムの目的と概要紹介 木下斉 (公民連携事業機構理事、エリア・イノベーション・アライアンス代表理事)
- ③ パネルディスカッション「公民連携で都市消滅を覆す!」
清水義次 (同上)、木下斉 (同上)、岡崎正信 (公民連携事業機構理事、CRA合同会社代表社員)、
竹内昌義 (東北芸術工科大学教授、みかんぐみ共同主宰)
- ④ 質疑応答

<登壇者プロフィール>



清水義次 公民連携事業機構代表理事、アフタヌーンソサエティ代表取締役

1949年山梨県生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業後、コンサルタント会社を経て1992年(株)アフタヌーンソサエティ設立。都市生活者の潜在意識の変化に根ざした建築のプロデュース、プロジェクトマネジメント、都市・地域再生プロデュース、家守(やもり)事業プロデュースを行っている。なかでも現代版家守業の実践と啓蒙に注力し、千代田区神田地区や新宿歌舞伎町に続いて、北九州市小倉におけるまちを変革するビジネスモデル構築等に幅広く挑んでいる。また、アーツ千代田3331の運営も手がけている。東洋大学大学院公民連携専攻客員教授。内閣官房地域活性化伝道師。



岡崎正信 公民連携事業機構理事、CRA合同会社代表社員

1972年岩手県生まれ。株式会社故郷の山 専務取締役 他に、オガール紫波(株)取締役事業部長、岡崎建設(株)事業部長。1995年に地域振興整備公団(現都市再生機構)に入団し、2002年に退団するまでの間、東京本部、建設省都市局都市政策課、北海道支部などで地域再生業務に従事。現在は家業と共に、岩手県紫波町が出資する「オガール紫波株式会社」の事業部長として、紫波町の公民連携事業を企画推進、現在は株式会社オガールプラザ代表取締役として中核施設を運営している。内閣官房地域活性化伝道師。



木下 齊 公民連携事業機構理事、エリア・イノベーション・アライアンス代表理事

高校時代より早稲田商店街の活性化事業に参画、平成12年に全国商店街の共同出資会社である株式会社商店街ネットワークを設立、初代社長に就任。平成20年より熊本城東マネジメント株式会社をはじめとして全国各地でまち会社の立ち上げ、再生に従事。平成22年、これら全国各地のまち会社と共に、事業開発の一体的推進を行うため一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを設立、代表理事就任。内閣官房地域活性化伝道師。



竹内昌義 東北芸術工科大学教授、みかんぐみ共同主宰

1995年よりみかんぐみ共同設立。2000年より東北芸術工科大学デザイン工学部助教授。2008年より同教授。「未来の住宅 カーボンニュートラルハウスの教科書」や山形エコハウスの設計に関わり、環境やエネルギーの調和を目指しエコハウスの普及、啓発に努める。代表作 最上町の老人ホーム、伊那東小学校、愛・地球博トヨタグループ館(いずれもみかんぐみ)、ハウスMなど。



<アクセス>

所在地:〒107-0061

東京都港区北青山1-7-15 外苑キャンパス

JR総武線「信濃町」徒歩5分、
東京メトロ半蔵門線・銀座線・都営地下鉄大江戸線
「青山一丁目」徒歩10分

<お問合せ>

外苑キャンパス事務室
(東北芸術工科大学 東京事務所)

TEL : 03-5412-6111

※10:00~17:00まで。土・日・祝除く

E-mail : t-office@aga.tuad.ac.jp

※メディアの皆さまで取材をご希望の場合には、
①ご所属 ②参加者氏名 ③参加人数
を記して、メールにてお申し込みください。